

令和7年度高知県農福連携調整会議 議事概要

- 1 日時 令和7年10月14日(火) 10時～12時
- 2 場所 オータピア高知図書館4階研修室・集会室
- 3 概要

障害保健支援課から農福連携の取組状況と農福連携の推進に係る好事例と課題の共有の説明を行い。その後6つのグループに分かれて、課題の解決策の検討を行った。

グループワークで出された主な意見

○課題

- ・農家が依頼したい作業がピーク時等に限られており、通年出せる仕事がない。
- ・各個人への寄り添った指導がむずかしい。何ができるか見極めに時間がかかる。
- ・どのような福祉事業所があるかわからない。
- ・障害のある方の移動手段がない。

○解決に向けての取組

- ・農作業体験会を行っている。農福の研修会で農業を理解してもらう。
- ・地域で農福に理解ある人への広報を行っている。
- ・興味がある人を集めて勉強会をしている。
- ・依頼する作業を切り分けて選別してから依頼している。
- ・バック詰めを袋詰めに替えて作業を簡単にしている。

○解決に必要な支援

- ・トイレや服薬などができるような環境整備
- ・近隣市町村で広域に農作業を探し、通年作業をできるよう目指す。
- ・農家に対しての個別訪問、相談を通じて理解を深めてもらう。
- ・B型作業所等の事業所への理解を促進していく。
- ・障害のある方一人一人に対するマニュアルが必要。
- ・農家が障害のある方を受け入れた際の補助金や福祉事業所において施設外就労をする際の助成。